

長崎市は不適正な事務処理があったとして職員を文書厳重注意

長崎市は11月10日、バイオラボ社への補助金交付に関して不適正な事務処理があったとして、当時の商工部理事ら担当職員6人を文書厳重注意としました。

長崎市は同社社長の久木野教授を詐欺容疑で刑事告訴したのですが、告訴の前に同社元社員は虚偽申請に市職員が関与したと説明した上申書を田上市長と長崎市議会に提出していました。また、教授は弁護士を通じて田上市長にきちんと説明をする機会を作って欲しいと申し入れていましたが、田上市長は一市民の訴えに耳を貸す姿勢を示すこともなく、身内の市職員の意見聴取だけ行った一方的な情報のみで判断して、久木野教授を詐欺罪で告訴したのです。それなのに、何故、今頃になって長崎市職員を処分したのでしょうか？市側に落ち度はないと言っていたはずではなかったのか？